

AGCエレクトロニクス株式会社「福島議定書」事業への主な取り組み内容

1、温室効果ガスの削減への取り組み

●再生可能エネルギー設備の増設

既存の太陽光発電所のパネルを増設し発電量を増やしました。発電した電気は全量自家消費として最大需要電力と電気使用量の削減を行いました。



太陽光発電所 定格240kW



ハイブリッド発電(太陽光及び風車)

●ポンプの省エネ

ポンプを高効率ポンプへ置き換え、或いは高効率モーターに入替し、更にインバータによる圧力制御により、使用電力の削減を行いました。



高効率ポンプ



高効率モーター

●照明のLED化

社内の照明のLED化を進めています。蛍光灯や水銀灯など全体で5,400灯のうち3,900灯をLEDへ置き換えました。また、本宮事業所の外灯(35台)は全て、商用電源を必要としないソーラー付き街路灯へ入れ替えました。



切りひも付きLED照明、高天井用LED、ソーラー付き街路灯



●老朽空調機の更新及び、高効率空調機の採用

老朽した空調機は代替フロン類の機器への置き換えを行っています。また、新設時はより高効率な空調システムの採用を行っています。



老朽空調機の更新



高効率モジュールチラー

●工場冷却水の廃熱回収

クーリングタワーで大気に捨てていた廃熱を熱交換器で回収し、空調で再利用しました。



廃熱回収用熱交換器

●コンプレッサの更新

一定速機はインバータ制御機へ更新し、台数制御を導入することで、使用電力の削減を図っています。

●ガラス窓の断熱

事務所や食堂の既存の窓ガラスにLow-Eガラスを貼り付け、ペアガラス化をして断熱強化させました。

●水使用量の削減

工場排水の再利用や節水ノズルの設置による水使用量の削減を行いました。

2、社会貢献活動

●ガラス出前授業

地域の小中学生を対象に「(人づくり)未来を担う子供たちが夢に向かって成長できる支援」を目的として“ガラスの面白さ”を伝える出前授業を行っています。



授業風景

●エコキャップワクチン運動

ペットボトルのキャップを世界の子供たちのためのワクチン購入代金に充てる「エコキャップワクチン運動」に参加しています。これまでペットボトルキャップ686,907個を収集し 1,145人分のワクチンを寄付しています。



ペットボトルキャップ回収箱

●車いす寄付

“環境”と“福祉”を融合させた社会貢献の取組みの一環として、使用済みアルミ缶の回収に取り組んでいます。90Lビニール袋で140袋(12,600L)ごとに車いす1台と交換でき交換した車いすは地域の施設に寄付しています。

●献血活動

福島県では血液が不足しています。年2回、春と秋には、社員に献血への協力を呼びかけ、実施しています。

3、ゼロエミッションへの取り組み

- ・ごみの分別
- ・産業廃棄物のリサイクル、再資源化業者への委託推進
- ・プラスチック減容器の導入による廃棄物の再資源化
- ・包装資材のリユース(通函の使用)

4、その他の取り組み内容

- ・社用車のハイブリッド車採用
- ・省エネ改善提案キャンペーンの実施
- ・みんなでエコチャレンジ用紙の配布
- ・夏季クールビズの実施